

奨学金制度について、あなたの声を聞かせてください！

中央労福協ホームページへの投稿より

(2020/1月～9月)

中央労福協は2016年度より、奨学金制度について「あなたの声を聞かせてください！」という投稿コーナーをホームページに設け、当事者の声を国会や関係省庁に届け、政策・制度の改善につなげてきました。以下は、2020年1月以降に投稿された声のうち「公表してもよい」とされた意見について掲載したものです。（一定の分類により整理していますが、いただいた意見はそのままの形で記載しておりますので、不適切な表現等がございましたらご容赦ください。なお、下線や網掛けは事務局で付したものです。）

目 次

○ コロナ禍や家計急変への対応についての声	2
○ 所得制限で支援が受けられないことへの不満の声	6
○ これまで受けられていた支援が受けられないことへの怒りの声	8
○ 支援を受ける人、受けられない人との間の不公平を批判する声	9
○ 親の収入で判断されることがおかしいとの声	16
○ 奨学金等の支援を受けている人からの声	17
○ 給付型奨学金の拡充や無利子化を求める声	20
○ 奨学金の返済に関する苦悩や支援を求める声	21
○ その他	27

＜コロナ禍や家計急変への対応についての声＞

■ 大学生の親【コロナ 給付型奨学金を受けたいが受けられない】

自営の家庭で、コロナの影響売上が激減。必死に会社を立て直している中、子供の四年生大学生側が用意した【給付型奨学金】助かると思い対象がどうかシミュレーションした所、対象世帯になりました。ただ…成績優秀者のみ。出席率は届いているものの、先生の判断で左右されて対象外に。デザイン科なのでほとんど先生の自己判断で左右されます。勿論、子供も真面目にやってきました。昨年まで真面目に通い夢を求めて入り一生懸命やっても先生の印象や気に入ったデザイン・インパクトに残る作品だけで給付金が変わるのはおかしくないでしょうか。大学側がコロナでリモートになったり授業はあまりされていない中、授業料の減免は実際にはありません。年間 160 万かかって支援されたのはたかだか 2 万のみです。しかも冬休み、春休みが長く 1 月～3 月が休みなのです。その間の授業料も取られています。大学側は日本学生支援機構に言ってくれ、学生支援機構側は大学に言ってくれ…と埒があきません。後は文科省へと逃げられました。私一人が言った所で文科省が変わるはずもないと思います。事業の借入もしてる中、更に借入する程余裕はありません。子供が親の収入等で大学をやめさせる事だけは避けたいのです。先生につけた成績だけで子供の人生が変わったり、家庭を壊される事に納得がいきません。何とか家庭困窮の対象者には支援をしてもらいたいです。

(9/17 50代)

■ こんなにも沢山の方が声をあげているのに制度の見直しはされないのでしょうか？当事者がこえをあげることが、より良いに制度に変えていくパワーになります？ 無視じゃないですか・・・せめて返信のような形で寄せられた意見に応える姿勢はみせられませんか？ コロナの中、皆収入は激減し子供達はバイトもできず未だオンライン授業しか行われていない大学もあります。家計急変の申し込みも拝見しましたが、全部の書類を揃えられ認定される方は何パーセントほどでしょう。公的支援も受けずひたすら税金を納めている人たちが大半ではないのでしょうか？ 今年の秋、来年の春の収入の見直しは2019年度のものですよね。公務員やサラリーマンの方なら影響ないかもしれませんが、毎年収入が変わる家庭において前年、前々年の収入で判断されても実態とはかけ離れています。今年は特例として直近の収入を申請できるように制度を変えて頂きたいです。柔軟な対応をお願いいたします。

(8/31 宮城県、47歳、男性)

■ 家計急変による支援を申し込もうとしたのですが書類がそろわず断念致しました。コロナの影響で収入が減りましたが、公的支援も受けられない業種です。失業保険も事業者の都合で非自発的な失業理由にしてもらうことができません。今現在困窮し通学が困難な学生を助ける制度なのではありませんか？ 秋の定期募集もあるようですが前年の収入状況では基準を満たしません。緊急事態が起きているのに、わざわざ何も起きていない状態の前年の収入で判断する意味があるのでしょうか？ 一方、元々生活保護や非課

税世帯はこのご時世でも何も影響受けていませんよね。様々な意見がある中、従来通りの対応に疑問を感じます。制度の見直しを強く望みます。

(9/11 宮城県、59 歳、女性)

■ 現在大学 2 年で、貸与型奨学金を借りています。私の家は自営業の父と、専業主婦の母と私という家族構成です。母は心臓病を患っており、除細動器をつけているため母が動く事を怖がり、心臓病になってからは働きに出ることができません。父の仕事は年度ごとに変動が激しく、今回のコロナの影響でストップしてしまったために収入がガクッと落ちました。もちろん私もアルバイトはしておりますが、どうしても教職をとっている事と学んでいる内容が勉強に時間を取られるものの為、アルバイトを長時間することが出来ません。そのために給付型奨学金を申し込んだのですが、一昨年の収入が高かったようで給付を受けることが出来ませんでした。どうして一昨年のももの入れられてしまうのか、更には母の入院費・治療費の出費等は考慮されないのか不思議でたまりません。学校も国の基準で授業料免除などを考えているため、何も変わることなく学費を払っています。

(8/19 東京都、20 歳、女性、学生、アルバイト)

■ 息子の専門学校にコロナのために休校になり、学費だけとられ。何とか奨学金と親が出してギリギリでやっているなかで。そういう家庭もあり、皆平等に支援をされるべきであると思う。これから社会を担う若い世代に未来を絶つようなことがあってはいけない。アルバイトしている子供も大変さはわかりますが。同じくらい大変なんですよ!! なぜ区分けして支援するのでしょうか！

(7/31 福島県、50 歳、女性、正社員)

■ 今春進学した子供の母です。遠方への進学の為 3 月からアパートを借り、学校もいつ始まるのか判らない中、親も知り合いもない状況で一人暮らしを余儀なくされました。その間にも学費、家賃、食費などは当然発生します。一度も登校することもなく、アルバイトもできず、宙ぶらりんな状態が 3 ヶ月ほど続きました。その間も奨学金としての借金はどんどん増えていきます。同じ境遇にいた友人の娘さんとその同級生の息子さんは、その間に目標を失い、なんとか再開した学校を今月で退学しました。二人とも借金だけが残りました。先月実施された学生給付金の学校による不公平な選別にも疑問を感じます。同じ学年の子を持つ親同士の繋がりでも様々な話を耳にしました。前述の娘さんはアパート住まいで奨学金を借りているにも関わらず事務の担当の方から家賃や学費を親がある程度負担しているはずだと受け付けてももらえず、一方地元の大学に進学し自宅暮らしの母子家庭（祖父母宅に長年住み、籍はいれていないが 10 年以上の事実婚）形ばかりの住民税非課税世帯は満額の給付型奨学金を受けているため、申請もせずに 20 万振り込まれました。住民税非課税世帯ばかりを優遇するのには疑問を感じます。退学した二人の決定打になったのは事務の方の態度でした。コロナの影響で今年の収入は皆大きく減少しています。来年春の在学採用ではせめて 2020 年の収入で判断してほしいものです。

(7/14 青森県、女性)

■ 給付型の奨学金についてですが、毎年 10 月に見直すとあります。コロナの影響で 2019 年度の収入より大多数の家庭で大幅に収入が減少している中、わざわざ 2019 年度の収入で見直す必要があるのでしょうか？ 家計急変の随時受付などで業務が煩雑になる中、せめて今年度に限り見直しを行わず 4 月時点のまま来年 3 月までの支給を続けていただきたいです。例年とは大きく事情が異なる中、臨機応変に対応していただきたいと思います。収入、資産ともに大きく目減りしている家庭において例年通りの対応では学業を断念せざるを得ない学生が出てくると思います。バイト収入をあてにしていた学生も今は探しても中々見つからず、焦りながら毎日過ごしています。来年進級時には源泉徴収票や確定申告書などの提出は可能なのですから、今年度に限りの特別処置を導入すべきではないでしょうか。

(7/13 宮城県、56 歳、女性、事務、パート)

■ 毎年春と秋に親の収入状況の見直しとありますが、今年はコロナの影響で多少なりとも皆影響を受けていると思います。緊急の支援を希望する場合などの基準は前年比 5 割減などとなっており、当てはまらない方も大勢いると思われます。4 割減、3 割減でも受けられるように、今年度に限り 2019 年度の収入のみならず、可能であれば 2020 年度の収入状況での判断も認めるようにできないもののでしょうか？ 秋の時点では見直しを行わず、来年春の時点で確定申告書のコピーや源泉徴収の確認で判断するようにすれば多くの学生が救われるはずです。何卒臨機応変な対応をお願いいたします。

(7/11)

■ 奨学金のアンケートを書く場で、対応している項目が相違していると承知の上で申し上げます。現在、文部科学省から『学びの継続のための学生支援緊急給付金』が申請できるかと存じます。しかし、全ての要件に当てはまる学生数はほんの一握りだと思われます。特に東京都では、新型コロナウイルスの影響を受けなかった業種、飲食店やスーパー従業員、等の主な接客業で働いている学生がほとんどです。これらの業種で働いている学生は何も保証されて無いが、生活が厳しいので外出自粛要請が出ている状況下でも働かざるを得なかった学生たちです。接客業等で働いていた人達が外出自粛が続いた中で人々の生活を支えていたと言っても過言ではありません。ではなぜ外出自粛状況下で安全に自宅で待機していた学生には学生支援緊急給付金が給付されて、生活が貧しく、危険にさらされても働き続けなければならなかった学生には学生支援緊急給付金が給付されないのでしょうか。とても不公平です。コロナの影響を受けなかった業種で働いていた学生の収入が減る事は無かったが、新型コロナウイルスの影響で学校が休校が続いたので、せめて学校側に授業料の減額を求めたいところですが、学校側は収入が減った生徒のみ給付対象になると一点張り。最悪の悪循環です。せめて教育機関等で学校側に休校になった時期の分の授業料の返還を求める指示をする事は不可能なのではないでしょうか。

(6/11 東京都、22 歳、女性、アルバイト)

■ 2019.1 に父が急死し、母子家庭となりました。下に 2 人の妹弟がいます。2019.4 に入学しましたが家計急変による給付金の申し込みが入学後 2 ヶ月以内と知らずに期間が過ぎてしまいました。入学後 1 年の秋に次年度の申し込みがあり、2 年次は給付金で助けてもらえると思い申し込みましたが、申し込みの際の家計基準が 2018.12 現在となっていた為、家計基準に満たないという理由で不採用となりました。2020.4 からの給付金の基準がどうして 2018.12 なののでしょうか？そして、2019.1 に世帯主が亡くなり、給付基準を満たしている母子家庭なのに、1 年次も 2 年次も給付対象にはならない。という結果に納得がいきません。死亡から 2 ヶ月以内に申し込みしなかった落ち度はあるにしても、どうして 2 年次も給付対象にならないのでしょうか？一番助けて欲しい時期 2 年間で対象外とは本当に納得がいきません。2019 年も 2020 年も給付基準を満たしている母子家庭なのに・・・・妹の高校は、府の助成金で授業料を免除してくれています。なのに学生支援機構は対象外・・・??? 誰をどう助ける学生支援機構なののでしょうか？これでは母子家庭の学生が進学するのが難しいという状況は変わりません。本当に不思議で全く納得がいきません。

(6/9 大阪府、19 歳、男性)

■ 私の娘はタイの大学に通っている大学三年生です。コロナでタイが 3 月 26 日に緊急事態宣言がでたら、空港までも行けないかもしれない、大学の寮も閉まるのですぐ帰国しなさいと言われ 27 日に日本に帰国しました。もちろん、年末までの寮費や学費すべて払い、飛行機も高いのしかなくいつもの倍の値段で帰国。

JASSO は、日本基準でタイからの学生は、28 日以降に入国した学生に十萬円の支援を発表。娘は 1 日違いでももらえません。

高校の時に自分で、バイトをして学費のため、奨学金を、借りて留学しました。私達は、払ってあげられる金額はだしましたが、もちろん足りません。国は、困窮している大学生には支援すると言っていますが短期留学ではなく、正規留学している学生にも支援はあるのか不安です。

今は、実家にいますがタイに戻るには年、20 万近くかかる保険にも入らないと入国できないなど出費がかさみます。こういう学生がいるということも国に働きかけて知って頂ければと思います。また、帰国の日程で十萬円の支援を受けられない子がほとんどなのです。

(5/11 埼玉県、46 歳、女性、パート)

■ 大学を卒業して現在社会人 2 年目となりました。月々コツコツと返していますが、現在コロナウイルスの関係で、収入が心配です。今はなんとか 100%保証されていますが、この状況が長引けば収入が減るところか会社が倒産しかねません。報道では現役大学生の保証などが取り上げられていますが、私たちのように奨学金を借りて返している人たちはどのように保証されるのでしょうか。減額返済、返済期間延長ではなく、せめて 1・2 年は返済額を免除にするなどの政策をして欲しいです。

(4/30 埼玉県、女性、正社員)

＜所得制限で支援が受けられないことへの不満の声＞

■ 大学1年と私立に通う高校2年生と2人の子供を育ててる母子家庭です。仕事は会社員 収入200？ 副業もしてましたがコロナで仕事なくなりました。会社にも市（母子家庭で収入が多すぎると手当がなくなる為）にも内緒にしてる為、これといって何も給付金を求めてません。この制度 上の子が高校から大学に行くことがわかっていたので申し込みをしましたが不採用。大学に入ったから再度しましたが不採用。大学のTASKも不採用。今年度からの授業料免除又は半減も不採用。事理は家計基準を満たしていないため。母子家庭なのに非課税ではないから？ 収入があるから？ たった200です。月にしたら20万です、そこから家賃光熱費等々生活するんです。食のお金なんか子供しかに与えられません。何を基準にしてるんでしょうか？ 養育費も貰ってません。国のローンで借りれたので大学はいけましたが そのローンも350万のみでー？ の必要費として100つつしか借りれません。それにも借りるたびに審査があります。今回借りれたけどまた借りれる保証はありません。

国はもっと未来の子供達の教育費を助けるべきです。全ての子供達には夢 才能があります。お金がないで未来を消したくない。

（8/8 静岡県、45歳、女性、正社員）

■ こども3人の家庭です。上の2人は第2種奨学金を借りて大学進学し、現在返済しています。今回末っ子の奨学金を申し込もうとしたところ、所得制限をオーバーしてしまいました。

世帯年収が1000万を超えましたが、上の子が浪人した時の予備校代や、進学で家を出る時の費用を借金したため、生活は楽ではなく、妻の私もパートに出ています。年収の額面は確かに増えていますが、その分税率も上がり、手取りは増えてないんです。

高校の学費援助も所得制限で対象外。私立高校の学費を全額を払い続けているため貯金する余裕もありません。子育て支援、こども手当、教育援助。どれも対象外ばかり。高額な税金を払っているうえ、学費全額支払ってるんです。実際余裕なんてありませんよ。大学の費用は年間120万～180万。どうやって払えばいいんでしょう。借金するところを探さなければ、末っ子を大学へ行かせてあげられません。

本当に政府の子育て支援にはうんざりです。せめて奨学金の所得制限だけでもなんとかしてください！！

（6/2 福岡県、女性、パート）

■ 大学3年、2年、中学生の子がおります。在学中に新制度奨学金を昨年、申請しました。2019年11月に裁判による和解離婚が成立し、子供たちを私の扶養にいれることができました。それまでは（お察しの通り）、離婚裁判により、父親が扶養は絶対に外さない、なぜなら自分の手当が減るから。しかし旧算定表どおりしか養育費はもらえていない、もちろん現在も。2020年4月からの判定は第三区分。母子で収入も250万弱です。

2018 年 1 月から 12 月のマイナンバーによる私は扶養なしの独り身としての課税対象になるから。事実上は母子家庭同様なのに。住んでいる市は母子ではないけど給食費等、裁判の内容、父親の居住地等で小学校から減免してくれました。地方自治体は個人をみてくれるのに国は絶対無理。次男が高 3 時同様に現況を説明しましたが、私は非課税ではないと給付対象にはなりませんでした。

何をみてるの？どこをみてるの？国は何が目前で起きてるかみないの？コロナという大変な今、本気で対象者をみていますか。収入も 2 割減どころか 1 万円減でも我が家はきつい。電話しても 2018 年 1 から 12 月のマイナンバーによる調査で決定してるから、と。そんなものならマイナンバーなど要らない。国が簡易化したいだけのものと思えない。

(5/25 奈良県、女性、正社員)

■ 娘が大学進学をするということで、夫は仕事を変え、ダブルワークを始めました。結果、4 人家族、夫婦共働きで、年収 400 万ちょっと。給付奨学金は基準を満たしていないようです。2018 年にダブルワークをしなければ、もしくはフルタイムの共働きじゃなく、1 人はパート程度にすれば、基準内になりました。頑張ってる人ほど、損する制度に納得がいきません。学費免除に給付金、働かなければもらえるってどういう制度なのか、疑問です。仕事を辞めればいいことですが、今年の所得計算が反映されるのが再来年なので、それまでの学費と 1 人暮らしの生活費を賄うためには、やはり今は働かなければいけません。

(5/21 沖縄県、48 歳、女性、会社員、正社員)

■ 私立大学生（息子）の奨学金は 2 種類を利用しています。父母の収入で見ますとギリギリ利息有の奨学金になってしまいました。息子（大学生）娘（高校生）、私たち夫婦、祖父母の 6 人家族ですが、世帯の人数が多いこと年金が少ない高齢者がいることで、全く余裕がありません。とてもつらいです。

(5/6 栃木県、48 歳、女性、会社員、正社員)

■ 現在工学部私立大学生の子供と高校生の子供がおりますが、夫は去年定年迎えパートで限られた範囲内で就業中ですが新型コロナで仕事もなくなり、年金はまだ貰えず私のパートと大学生の子供バイト代での生活です。僅かな退職金はローン返済してしまい下の子供は大学諦め専門学校へできるだけ早く社会に出る準備します。奨学金も去年まで収入の為、今年も利子あり第二種にて満額借りている状況です。成績は上位であるにも関わらず、苦しいから共働きしているため収入で引っかかり子供の数関係なく、各家庭の支払い状況関係なく両親の収入のみで無利子さえもできない現実に矛盾しか感じられません。各家庭理由あって奨学金を受けるのですから、不正擬装母子家庭の方も多々いる現象 それでも先ず成績を重視できないものではないのでしょうか？収入ある家庭でも、借金返済や自営されてる家庭もあります。子供の周りでは 母子家庭の方が市からかなり恩恵受けて派手な暮らしをしている方も、こんな不公平な奨学金制度なんかはないのでしょうか？奨学金は子供の借金です、出来る事なら親がなんとかしてあげたいのに、親

が足を引っ張る現状を回避する方法ないでしょうか？頑張っている子供の奨学金であるべきだと…

(4/29 愛知県、パート)

■ 給付型奨学金 JASSOを通じて始まりました。支給要件を見ると、頑張って共稼ぎでなんとかやってる家庭ほど何もひっかからないと感ずます。所得税・住民税を取られ、社会保険料を取られ、普通に入学金を払い、授業料を払いなのに支援もない。学納金・生活費は年々増え続けるし、所得だって思うように増えるわけではない。広く薄くもうちょいならないもんだろうか。月額でなくても年額で10万でもいいから対象になる学生を増やしてほしい。高等教育なのだから、成績要件や出席要件等は厳しさがあって当然だと思います。せっきくの制度なのですから、恩恵を受ける学生が一人でも多くなるような制度設計をしてもらいたいものです

(4/18 50歳、男性、その他)

■ 日本経済の変動に翻弄され、たまたま所得が僅かに制限を超えただけで対象外と審査からおとされてしまいました。苦しい時期に助けてくれた親族や医療費負担の大きい親への援助で少しも貯金が出来ず、私自身も難病治療の負担があります。今の世の中、額面だけで家庭の経済状況を決めないでください。また主人はモラハラ気味の為、奨学金貸与が叶わなければ銀行から借りることもしてくれないでしょう。子供たちは高卒フリーターとなってしまいます。こういったケースが珍しいのかそうでないかはわかりませんが、子供が学びたいのに学べない家庭は経済状況に限りません。ひとつの物差しで決めないでください。早急な規定の改定をお願いします。お願いします。

(2/17 48歳、女性、パート)

＜これまで受けられていた支援が受けられないことへの怒りの声＞

■ 奨学金新制度は難関大に通う中間所得者にとって改悪でしかない。私の親の年収は父母で480万ですが授業料免除に落ちてしまいました。しかも、私は理系の国立難関大に通っており前奨学金制度では授業料免除の年収基準は緩かったため非常に驚きました。今回の新制度では給付型奨学金に受からなければ、授業料免除は受からないというのは本当みたいです。今までは授業料免除の年収基準は各大学に委ねており、特に旧帝国大学などの難関大の年収基準は緩く、例えば東京大学では年収400万以下だと授業料全免になります。しかし、今回の改悪によって全大学で統一の給付奨学金の年収基準に満たしていなければ授業料免除を受けられなくなっていました。この年収基準は4人世帯で380万以下で1/3減免であり、難関大の授業料免除の基準と比べてかなり厳しくなっています。私が現在通ってる大学を志望した理由の一つに授業料免除を利用して親を楽しみたいというのもあるため非常に残念です。せめて、この給付奨学金と授業料免除のひも付けさえなければ…。

(9/16 新潟県、19歳、男性、学生)

■ 国立大学の学生の母親です。年をとってできた子供で、父親はすでに定年退職をし私はパートで勤めています。これまで授業料免除の申請をしてきましたが来年度から制度が変わり、不動産を除く資産が 2000 万以下との規定ができました。我が家は夫が 70 歳近くで、手持ちにある資金は私たちの老後資金として貯めてきました。収入は年金と私の少ない給料のみなのでこれまで授業料免除の恩恵を受けることができたのに、新制度では対象になりません。こんなことなら不動産を持って貯金を減らしておけば良かったねと悔やんでいます。新制度では生活保護等低所得者は入学金、授業料免除と同時に返済不要の奨学金までセットでもらえます。貧乏バンザイですね。この国は貧乏人ほど得をして、所得の多い人は容赦なくむしり取られます。これまで奨学金を借りてきた人は大変な生活の中自力で返済しているのに来年度からの制度を利用できる人はただただラッキーですよ。日本という国は働く意欲を失わせ、不公平感ばかり感じます。

(1/29 63 歳、女性)

■ 大学 1 年生と浪人生の双子の男の子と高校 2 年生の娘、3 人の子供をもつシングルマザーです。うちはシングルですが夜勤もしてるので低所得ではありませんが、今年度は大学の授業料は半額免除でした。来年度は大学生は 2 人になりますが、新制度になると給付型奨学金の対象外なので、授業料の免除も対象外となるそうです。現在免除していただいているのに、大学生が増えるのに全く免除なしになるなんて、酷すぎます。子供を学校に出す為に夜勤もはじめて頑張って働いているのに、働かないで収入を押さえた方が楽に大学にいかせてあげれるんですか？ 子供達から大学に行きたいと言われて、学費のことや奨学金のこと、授業料免除の制度のことなど細かく調べて進学させることにしました。子供達も授業料免除の制度を利用して、奨学金とバイトで学費、生活費をまかなえるとわかり大学に進学しました。それなのに、新制度になるからもう援助はなしになるなんて、子供を 4 年間通わせてあげれるのか、子供が大学卒業できたとしても、貸与型奨学金の返済で苦しい生活となるのではないかととても不安です。子供達は大学院にも行きたいと言ってましたが、諦めるしかありません。学びたい気持ちをなぜ応援してくれないんですか。低所得者世帯は他にも色んな補助があって、大学ではお金ももらえて授業料も免除。中間層は切り捨てですか。高校 2 年の子供は英語の外部試験が導入されると言われ、1 年の時からその対策でお金を払って GTEC をなんども受けてたのに、先延ばしになったり、大学入試のことでも国に振り回されっぱなしです。これまで通り、給付型奨学金と授業免除制度は別にしてください。

(1/28 42 歳、女性)

＜支援を受ける人、受けられない人との間の不公平を批判する声＞

■ 当方母子家庭ですが、所得制限を超えており離婚した日から全く支援を受けていません。しかし税金が多く毎日の生活が苦しい日々を送っております。知り合いの母子家庭は住民税非課税で何から何まで支援があり当方より余裕のある日々を送っております。

今回の奨学金制度も対象外です。何故ですか？日本は働いてはいけない国なのですか？働けば働くほど報われない制度は即刻改善するべきです。このままですと今後働かない人ばかりが増え働く人の税金は益々増え日本は潰れると思います。

(9/13 静岡県、37歳、女性、正社員)

■ 正しく声を届けてください。現行の給付型奨学金制度の見直しを早急に検討してください。困窮世帯を救うことも大事かもしれませんが、敢えて働かず制度を利用している家庭の子のほうが、アルバイトしながら必死に生きている学生より遥かにリッチです。人に迷惑をかけないで生きていくために、働き納税し貯蓄をして努力を重ねてきました。なぜ、ここまで生活保護や住民税非課税世帯だけが優遇されるのでしょうか？出席日数や成績で判断されるのであれば納得できますが、親の年収や資産で線引きするのは奨学生の意義からかけ離れているものと思います。本人の努力や人格を見るものではないのですか？誰にも迷惑かけずに生きてきた中間層だけがなんの恩恵を受けることなく、奨学金も返済し続けていかなければなりません。こんな不公平な制度であれば社会人になった時のスタートラインに格差が生じます。非課税世帯の子は学費免除と給付型奨学金で卒業し0からのスタート、一方中間層の子は満額の学費、生活費、家賃を払い、卒業後は奨学金返済のマイナスからのスタートとなります。格差をなくすはずが逆に格差を作っています。なまけたもん勝ちだと子供達に教える時代なんではないでしょうか・・・

(9/2)

■ 給付型奨学金の条件はどうしてこんなにも不公平なのでしょう・・・必死に働き安からぬ税金を払い続けている身としては納得できません。生活保護や住民税非課税世帯は今までも充分恩恵を受けてきたじゃないですか。これじゃ働き損、努力したものの損と言われても仕方ありません。近所に住む娘の同級生の家庭ですが、子供が幼い頃離婚しそれ以降現在まで母子家庭です。15年も一緒に暮らしている男性がいますが籍は入れておらず、親とその男性のお金で生活しています。若くて健康ですが働いておらず住民税非課税世帯です。保育園の頃から給食費や修学旅行費用まで公費で賄い、今春大学生になりました。満額の給付金と学費免除・・・親子でパチンコばかりしています。私達、年収4,500万世帯が納めてきた税金が彼女らのパチンコ代ですか？庶民目線で中間層にも目を向けるべきだと思います。機構の支援対象の少し上くらいの年収の方が一番苦勞していますよ。今年は特に例年の常識が通用する年ではありません。柔軟な対応で退学者を出さないようにしてほしいものです。

(9/1)

■ 奨学金制度が新しく変わり、喜んでいる人いれば悲しく感じる人もいると思う。自分が4人家族、大学生2人いる、年収500万。高校の時少し補助金をもらった。2人の学費のため、仕事を頑張って、残業までして。結局大学に入って、入学金+授業料2人の分約400万。残り100万1家の生活するわけ。コロナの心配でもこどもがアルバイトに出かける。一方非課税世帯の学費免除、給付型奨学金もらえるからアルバイトも

しなくていいようです。仕事を頑張っているのに税金払っているのに、不公平すぎる。是非見直してほしい。

(7/9)

■ 双子の将来のために 夫婦で一生懸命働いてきました。来年の4月から大学生になる予定で、奨学金の説明会などに参加して愕然としています。まじめに働いて少しでも収入を増やし、将来の夢を実現させてあげたいと思って 無理してきたのが馬鹿らしくなる仕組みです。様々な理由で低所得、もしくは母子家庭の方がいると思いますが、進学以外のところでも 私たちが払った税金で恩恵を受けてきて、義務教育でないところでも恩恵を受け続けるシステムにはがっかりです。給付金や学費免除などを合わせると、低所得家庭のほうがりッチに生活できる場合もありますよね。頑張っているのに……。偽装離婚と聞きますが、本気で考えてしまいそうです。奨学金で不公平に支給するのではなく、学校に支給することによって学費を下げてくれれば不公平でなくなるのではないかと思います。

(6/21 京都府、45 歳、女性、事務、派遣社員)

■ 私立大学2年+高校3年の双子がいる父親です。高3の双子はどちらも大学進学希望で、来年から3人の大学生を支えることとなります。私がお願いしたいのは3点です。

①大学に掛かる費用が高すぎる。

受験料、入学金、授業料等、なぜこんなに高額なのでしょう。特に私立大学の費用に驚きます。誰もが入りやすい費用になれば、奨学金制度も無くても済みます。

②給付型奨学金や授業料減免の対象要件が生活保護世帯やそれに準ずる世帯で一律に決められていますが、それが疑問です。1世帯で大学生を同時に複数人抱える場合は、収入が一定程度あっても、実質的には生活保護世帯に近い生活水準となります。特に双子や三つ子などを抱える世帯は大変です。生活保護で線引きするのではなく、収入と扶養する大学生の人数で制度設計していただきたいです。

③ ②に関連しますが、低所得層で納税しているが、生活保護世帯でないために、給付や減免を受けられない者と、生活保護等で納税していないのに給付や減免を受けられる現行制度は、やはり不公平です。生活保護世帯かそうでないかで、奨学金や大学費用に差が出る制度は改めて欲しい。扶養する大学生の人数やそれぞれの家庭の事情を、柔軟に考慮した制度であって欲しいです！

(6/15 45 歳、男性、正社員)

■今年の春で大学生3人の子をもつ親です。経済的には決して余裕があるわけでありません。税金も確り納めてきた私としては、今の申請条件について、とても不公平だと感じております。次の点について申請条件を再考頂きたいと思います。

○経済状況を把握している親が、申請を行うべきだと考えます

※子供は親の経済状況が分からず、申請 NG と判断し行動しません。

○申請条件は、個々の経済状況を考慮すべきです。

※例えば親の介護や障害者の面倒等、経済的に大変な家庭もあるのではないかな？

○大学毎に判断させるのは不透明であり不公平のもとになります。
(6/12 宮城県、54歳、男性、正社員)

■ 皆さんが、おっしゃっているように、非課税世帯や母子家庭の方ばかり得しているようで、ついひがんでしまいます。母子家庭の方に友人に『手術代も無料だった。NHK代も免除されてる。公団もすぐ入れて、大学費用も免除された。官・民両方の給付金がもらえた』等と得意気に自慢されると辛くなりました。結婚生活なんて我慢と責任で乗り越えているのに、勝手に結婚して勝手に離婚した人たちの支援までみんなでしないといけないのでしょうか？偽装離婚なんて問題外です。私自身も、実家が貧乏で高校卒業後一年間働いて、その後、短大に自費で入学しました。今現在、主人の収入はありますが、一種と二種の微妙な収入で、そこにも納得できません。主人の仕事もいつまであるか分からない状況です。保証人も頼める親戚もなく、保証人制度を使って利子が高くなるのも怖くて子供たちの奨学金をあきらめました。子供は休学して今年一年はバイトをして、来年度から復学する予定です。色々納得できません。微妙な中間層の収入で、ギリギリの生活をしている人はたくさんいると思います。この層の人間に、まだ大丈夫、もっと頑張れと言わないで、同じように支援して頂きたい。頑張れば頑張るほど損をする日本の将来が不安です。

(6/12 福岡県、49歳、女性、パート)

■ 日本の高等教育にはお金がかかりすぎると感じていました。コロナ禍によって色々考えて調べてみましたが、日本のセーフティネットである生活保護は、私有財産をすべて否定しています。子供がいても進学費用を貯金すること、学資保険の加入は否定されます。このような方々への支援策（もしくは救済策）として、大学の無償化が法整備されたかのようなようです。年収の平均値の家庭は対象外で、保護者も子供も借金漬けで進学する家庭には無意味な政策です。新生児人数は減っているのに増え続ける大学、AO入試のように学力外での試験、本当に日本の大学は情けない現状だと思います。さらに、学生の大半を救おうとするのではなく、年収380万円以下という、非正規雇用の年収を対象とした一部の家庭あての（一部の負担金の）支援策を大々的に「無償化」とうたうのは、恥の上塗りとしか思えません。学生の困窮を対象とするなら、奨学金を受けている半数以上が対象となるような政策をお願いします。「大学は出たけれど」が、また来る未来しか見えません。

(6/4 兵庫県、44歳、女性、スーパー従業員、アルバイト)

■ 同じ成績で、親の所得が少ないと給付で卒業後借金なし、生活を切り詰め共働きでの中間層の家庭は貯めているものだけでは足りず奨学金も貸与で卒業後に借金を抱える。無償化の財源が税金だと思えば納得いかない。働いて納めた税金が、自分が使えない財源に流れてしまうなんて不公平すぎる。その財源を大学へ流して、学費が安くなるようにしてほしい。

(5/25 静岡県、40歳、女性、サービス業、パート)

■ 奨学金の所得制限、ボーダーより少し上なだけで決して余裕があるわけではありません。全てにおいて、なにかと所得制限され、納税するだけして恩恵がありません。不公平だと感じます。

(5/24 女性、正社員)

■ 非課税世帯に優しい給付型奨学金一生懸命働いて納税している世帯が馬鹿をみる制度です。低所得の非課税世帯は色々な免除があります、例えば就学援助等は給食費、修学旅行費が免除になります。義務教育期間の九年間給食費を一度も払う事無く義務教育を修了する世帯藻あります、そのうえ大学の奨学金も優遇です。大学は学費が高額な為、中間所得世帯が一番苦しいと思います。非課税世帯ばかりを優遇し、納税している世帯を守らないのですか・・・

(5/20 沖縄県、40代、女性)

■ 非課税世帯、生活保護世帯への大学無償化制度に反対です。真面目に働き夫婦納税しても中間層の所得にしか届かない世帯の子供の大部分は貸与型奨学金つまり大借金を背負って社会にでなくてはなりません。それに引き換え低所得でほとんど納税しない世帯は普段の生活も手厚い補助を国から受け、尚且つ義務教育→大学までの高等教育の全てを税金で賄って貰い子供は無借金で社会に出れます。その数百万円の差は大きいです。

何をどう考えたらこんな不公平な制度ができるのでしょうか？絶対に子供達の間でも差別が生まれます。必死で納税し頑張っている世帯を見捨ててるような制度はどうか早く見直して欲しいです。教育に関しては世帯所得に関わらず平等にしてください。今回もコロナ給付金もそうですが、このままでは子供達に真面目に働き納税する事より、あまり働かずに様々な給付をどのようにしたら貰えるのかを真剣に教えなければならない時代がきます。

(5/16 熊本県、女性、派遣社員)

■ 大学無償化 年収 380 万未満が対象。年収 270 万未満の住民税非課税世帯。年収 390 万対象外。例えば年収 400 万。税率 20%、保険料も多くひかれたら、手取りいくらかわるの全額免除、下宿代までだしてもらったら、どっちがとくになるのかなー。両親そろっていても、子供もバイトし、きりつめながら、必死に学費はらっているのに、全額免除、下宿代はおかしいでしょ。もうすこし、均等に考えてほしい。両親揃ってるっていても、余裕ないから、諦めてる子だっています。

(5/5 50 歳、女性)

■ 年収 400 万の母子家庭です。高校生二人、非課税世帯ではありません。今回の奨学金制度は本当に不公平を感じています。児童扶養手当、最低額ではありますが頂いています。そのことを踏まえ、考えても児童扶養手当が必要ということは、国がそれだけ生活費等が足りていないと判断したと認識しています。ですが、大学無償化の対象にはギリギリ外れそうです。児童手当と扶養控除のはざまに生まれた下の子も影響していると思います。そして、資産、生まれた時からためていた二人分の学費。不動産は対象外とい

うこと。子供のためにためてきた学費ではありますが、何に重点を置いて生活してきたか、こんなことなら家でも買っておけばよかったと後悔になってしまいます。結局、少ない収入の中から子供のためにコツコツとためておけなかった人が優遇される制度になっているように感じます。年収も 910 万でしたかね？高校の無償化制度、これに合わせることはできなかったのでしょうか。減免・給付に段階をつけるのはもちろんですが。非課税世帯が優遇されることに不満があるわけではありません。受給世帯年収・資産等の考え方、考え直してほしいです。国の定める低所得で、380 万の人がもらえて 381 万の人がもらえない、おかしいとおもいませんか？

(4/24 広島県、43 歳、女性、会社員、正社員)

■ 給付型の奨学金について。あまりにも不公平だと感じます。両親そろって真面目に働いていても、学費の負担は『重い』と感じます。学費が高いのがおかしいのか、お金がないから身の程をわきまえて進学させるべきではないのか、一部の人たちだけが恩恵の受けられる『奨学金』。うちは審査に落ち、奨学金も授業料減免ありません。審査に落ちた＝お金が十分にある、わけではありません。主人は貸与型の奨学金を利用していました。『奨学金』という名の借金です。既に返済を終了しましたが、返済するには生活費を切り詰め、子供の習い事を控えたりするしかありませんでした。せめて進学する学校くらいは、我慢させたくない、息子に進学させましたが、主人のこともあり貸与型の奨学金を利用することは、どうしてもできませんでした。貸与型の奨学金は子供に借金を背負わせることと同じです。返す時が大変です。『給付型の奨学金』と『授業料免除』。期待していました。でもいただける人たちはほんの一握りのようです。コロナで私も収入減です。誰もが大変だとは思いますが、日本社会の学費の『重さ』は異常だと思います。『給付型の奨学金』にガッカリです。

(4/21)

■ 収入があっても、県外に進学させると授業料の他に家賃や生活費とかなりの金額が必要になります。生活はとても苦しくなります。ですが年収により学費は満額払い続けなければなりません。非課税世帯や一人親世帯は日頃から色々な免除を受けていたり手当も受けているのに、大学の授業料まで免除になるのは納得いきません。一生懸命働いて納税している人達の血税を非課税世帯に使って、自分達は高い授業料に苦しめられるなんて不公平すぎます。授業料を一律引き下げる等にして欲しかったです。それなら全ての家庭に恩恵があり公平なのは。偽装離婚した方が生活が楽になるのでは？と話している方達もたくさんいますよ。本当に考え直して下さい。

(4/10 40 代、女性)

■ 低所得の世帯の為の奨学金制度、優しそうに見えるがよく計算したら、怒るしかない!! うち子供二人いる、二人とも 4 月から大学に入学に決まった。私立の薬学部と理工学部、二人の入学金と授業料が合計 400 万。子供の将来の為、仕事残業をし、年収 500 万。低所得じゃないです。簡単に計算して $500 - 400 = 100$ 万です。残り 100 万では 4 人家族の生活費になるはず。低所得の世帯では例えば家と同じ 4 人家族、年収 270 万にするとし

て、入学金+授業料+給付型奨学金計算したら生活に 270 万+給付型奨学金になる。上記年収 500 世帯より生活が余裕がある。仕事が頑張ってるをバカにされ過ぎ!!! 低所得が万歳 そう言うことになる??? おかしい過ぎる、仕事を頑張ってるの悪い? 怒るしかない!! 中間層かわいそう! 私と同じ位の年収の方いっぱいいる?みんなと思う?

(3/24 45 歳、女性、パート、フルタイム)

■ 来年受験生の子供がいます。経済的な理由で大学進学を諦めさせなければならないかもしれません。生活保護を受けている同級生は大学も私立に助成金で行けるのに我が家の子は対象外なため返済しなければならない奨学金を借りる方法しかないため厳しいです。大学卒業後に返済無しで生活できる生活保護世帯の子供とそこから返済で生活が厳しくなる納税者の子供って不公平ではありませんか? 国立大学や一部の高ランク私立大学に通える者に対しての助成なら仕方ないと思いますが納得できないし、悔しいし腹ただしさしかありません

(3/15 女性、その他)

■ 二人大学に行かせています、私のギリの年収の為有利子の奨学金しか借りれず卒業時かなりの借金を負わせる事に心を痛めております、子供達は「公立大学、プラスそれを条件で進学したので」とは言ってくれるもののやはりなんですよ、どちら様かが書かれていた様に同じ年収でも住宅ローンを抱えたり、離婚による養育費を払いながら引き取った子供の学費を考えないといけないとか、そんなシングルファーザー多いと思うんですよ、私がそうなんですけどね。母子家庭は保護がしっかりしていますがね、なんか不公平じゃないですか、いつも離婚は女性側がだけが弱くてじゃないんですよ、もう少し審査方法検討して頂けないないでしょうかね、あと多くいるとおもわれますが親の面倒見たり、ひとそれぞれなんですよ。こういった投稿好きじゃないんですが、こんな事が有ったんで少し書かせてもらいました。1 年前くらいになりますかね上の子が大学院に行って教授を目指したと言った来たのです、すごく嬉しかったです、初めてしたい事言って来てくれて、また子供に将来への目標が出来た事が、しかしそれから数か月もたたないうちに「借金増えるばかりで、現実的じゃない」と就職へ方向転換したんです、それでここ数か月間就活を始めみたんですが「会社員ってむいていない」とインターンをしてみて感じたそうです、なんとかしてやりたと思うのですが私も引退が近づき引退後の年収も想像でき私としても現実的ではないのです。頑張って二人とも公立大学に行ってくれました、幼少期から塾に入れ、教育家庭よろしく進学させたわけではなく二人ともほぼ自力で進学しました、そんな家庭の子供達にも夢与えさせて頂けるような奨学金制度って出来ないものなのではないでしょうかね。

(3/8 55 歳、男性、正社員)

■ 給付型奨学金はどう考えても不公平です。親の所得は関係無いはずでは? 低所得者の子供たちだけが優遇されるのは間違いです。同じように大学で、就職して、一人は奨学金の返済、ひとは丸々手元に給料が残る、かなり、矛盾してます。まわりには、偽装離婚までして、給付型奨学金の申請してる人たちが、たくさんききます。完全な不正

ですよね。きちんと就職したなら、全額とは言いませんが、返済出来ると思います。公平な制度を求めます。税金を払って貢献している家庭の子供たちこそ、優遇されるべきでは。

(1/29 47 歳、女性、パート)

■ シングルマザー、養育費なし、県外私立大学3年の子供と高校生の子供あり。人の3倍努力しガツガツに働いてやっと年収400万、手取り300万くらい。地域内母子手当受けられず、高校生の子のまわりは塾通い。うちはいかせられない。下の子は上の子の奨学金借金をみて大学にはいきたくないとつぶやきます。シングルの私に気を使っているかもしれません。大学年間100万円の学費。わたし負担 県外生活費年間100万円。奨学金のお世話にならないとやりたいことはできない。部活、バイト、学業、就活。そのさきは奨学金返済。これから無償化になるのは随分と不公平を感じます。所得制限基準もおかしいです。過去の保育園おちた問題より深刻だと思います。苦しくて辛くてでも精神的な病になっても病院にもいけないほどシビアです。国の基準がかわりますように。ほんとうに努力して困っているひとに寄り添ってくれるような世の中になりますように。

(1/22 42 歳、女性、会社員)

■ 今年、高校進学と大学進学の子をもつ保護者です。共働きで家族を養うため一生懸命働き、税金を納めてきました。片親家庭や、低所得の家庭の補助ばかり優先されて、まともに税金を納めている家庭の補助はほとんどないことに憤りを感じます。大学進学に至っては、普通一般の家庭ならどこも大変だと思います。奨学金を借りても足りないのでアルバイトや親も教育ローンを組むことが多いと思います。税金を払っているいじょう、公平に還元してほしいと思います。今の制度は不公平すぎるし、まじめに生活している人が馬鹿をみる社会になっている気がしてなりません。大学無償化、必要でしょうか？必要であれば公平にしてほしいものです。

(1/21 44 歳、女性、会社員)

<親の収入で判断されることがおかしいとの声>

■ 親と別居かつ20歳以上または婚姻による青年犠牲により親権が外れた後でも親が高所得だと支援が全く受けられず困っているケースがある。親が子供に金を出さないと云われればもうどうすることもできないにもかかわらず、支援も受けられず八方塞がりとなる。親が低所得であっても、所得証明書の取得に同意・協力してくれず何の制度も申請できない場合もある。一刻も早く親の収入という要件を外すか、最低でも別居かつ仕送りなしのケースにおいては親の収入を0として認定できる制度とすべき。

(5/30 東京都、22 歳、男性、学生)

■ 給付型か貸出型かの判断がその時の親の年収で決まることに対して不満。あと数年で私は定年退職です、でも借りるのは子供で、定年退職後の親の収入は激減します。そのことに対して公平ではないと感じる次第です。ぜひ改善をお願いします。

(5/15 神奈川県、55 歳、男性、会社員、正社員)

■ 給付型にしる、今のコロナでアルバイトがなくなり学生生活に支障をきたして学生に対しての政策にしても、なぜ、非課税世帯・準ずる世帯が対象(検討)になるのでしょうか。奨学金を借りているのは学生本人です！親の援助を最小限にして学生自身が頑張って生活費や授業料を工面している学生がたくさんいるはずです。（申請書類や手続き書類で生計維持者の資産等を記入させる欄があるのも疑問に思います！）学生本人にありがたい政策を希望します。

(5/11 山形県、女性)

■ 奨学金制度は、虐待で親の援助を受けられない学生に対応していません。親の年収が高くても、親の援助を受けられない学生は、奨学金を借りるための手続き上の協力（所得証明の取得、署名等）を得ることも難しい状況にあります。多くの学生が身の危険を感じることなく安全な環境で学ぶことができるようにしていただきたいです。

(4/23 東京都、22 歳、女性、事務、正社員)

＜奨学金等の支援を受けている人からの声＞

■ 現在奨学金返済中の者です。日本学生支援機構から無利子・有利子の奨学金を借りました。240 回払い、総額は 400 万円以上です。実家からの仕送りはなく、学生時代も実家に仕送りをしていました。インターネットで奨学金返済について検索したところ、このようなサイトを見つけ興味深く拝見させていただきました。わたしは、キャバクラで働く母の元に生まれ、育ちました。働く、と言っても働いたりやめたりを 2 週間から 6 ヶ月で繰り返すよう状況で。中学生から知り合いの飲食店で小遣いをもらい、給付型奨学金とアルバイトで高校を卒業しました。大学進学に伴い、貸与型奨学金を借りました。わたしは、10 日間毎日説得をして、土下座をして、3 万円を払い、奨学金申請のために取得しなければならない非課税証明書をとりにいきました。なんとか勉学を修め、毎月の奨学金返済や残りの返済回数に悩みながらも、今のところ自立した生活を送ることができています。

わたしの弟は給付型奨学金が始まった頃に受験をしました。給付型奨学金の開始はニュースになっていたのも、母も大きな心配をせずに奨学金申請に協力してくれました。弟は給付型奨学金と学費減免、アルバイトを利用して進学することができました。弟の学費はわたしが面倒をみよう、と考えていたのですが、社会の皆さまに助けて頂くことができ、本当に、本当に感謝しています。

このサイトでは、職業がある親御さんたちの「子供に有利子の奨学金を借入させることになってしまった」というお気持ちが多く投稿されており、そのように思いがある関

係を気づけていることや、そのような環境にいることを、素直に羨ましいと感じてしまいました。しかし、投稿の中には給付型奨学金を受けている学生に対する攻撃的な内容もありました。わたしも1人で生活してみて初めて、生活にかかるお金の膨大さに苦しいなと思うことがあります。それでも、給付型奨学金について攻撃することはやめてほしい。わたしや弟のような、将来を悲観して、自死を選ぼうとする者に手を差し伸べてくれたのが、高等教育であり、奨学金でした。給付型奨学金が、辛い環境にある人々の希望であるような形で継続されることを、強く望みます。

(8/2 正社員)

■ 我が家は非課税世帯で授業料の減免を受け、給付の奨学金もいただいています。経済的に困窮している我が家の息子が東京の大学で勉強できることは大変ありがたいです。この支援がなければ進学は諦めていたと思います。しかし、これだけの支援をいただいておりますが、実際、減免していただけるのは授業料で、施設維持費や教育充実費は減免の対象ではありません。しかし、この教育充実費は年間23万円ほど必要で、我が家の場合は減免後の授業料の残高と合わせると37万円のお金が必要です。4年間では150万円ほどのお金が必要です。

毎月3万円の支払いを家計からするのはなかなか厳しく、困窮している学生にはこの部分も何らかの支援があると安心して学生生活を送ることができると思います。

我が家は入学費用と住まいの準備のために国の教育ローンでお金を借りました。教育ローンの返済は私たちがしなければなりません。大学に支払う費用が、月計算で3万円ほど。4年後には教育ローンの返済が月に3万円必要です。主人はなんとか副業で返済に充てるお金を稼いでくれることになりましたが、体のことも心配です。

授業料の減免、給付奨学金制度は大変ありがたい制度ですが、困窮した家庭の子供により厚い支援をお願いしたいです。

(5/30 愛知県、45歳、女性、自営業)

■ 給付型奨学金などの制度のおかげで、貸与型奨学金で借りていた金額の一部は給付になりました。でも、一種での貸与であった為、貸与の金額が減らされ、給付と合わせても今までの貸与での金額には足りません。現在大学4年生、申請結果がどうなるのかさえ分からず他からの借り入れもできないまま。授業料免除申請を希望する学生は、給付型奨学金の申請が必須！登録されなければ授業料免除申請さえもできないとのことで、給付型に申請したのですが・・・・。これで授業料免除も今まで通り許可されなければ、親の負担が増えるだけの新制度、非課税世帯でなければ何もありがたくない制度です！中途半端な貧困世帯は切り捨て！一生懸命勉強して一種の奨学金になれたはずなのに・・・・。それに、コロナで学生がバイトできない今、どうすればよいのでしょうか？

(4/22 57歳、女性、パート)

■ 私は、春から国公立大学へ進学し、給付奨学金と授業料免除の手続きをする予定の、非課税世帯の公立の高校3年生です。親からの兄弟差別を受け、進学に対する学費を支

払ってもらえず、それでも学びたいことや研究したいことのために最低賃金にも近い時給でアルバイトをし、最低限授業料が払えるかどうかの貯金をため、不安を抱えながら進学を決意しました。収入の少ない世帯に生まれた学生にできることはそう多くありません。毎日学校とアルバイト先に奔走し、成績を落とさないように、学業に支障が出ないように気を張る日々の中で、疲労からか突然意識を失い倒れてしまったこともあります。予備校に通うこともできず歯痒さを感じながら過ごしていましたが、多くの人に支えられて大学に合格することができました。3年次に新制度が成立し、安心したのは私だけではありません。私が通っていた高校のある地域は世帯年収や職場の賃金が低く、進学を希望している生徒の多くが給付奨学金の申請をしています。この制度が今後も続くのなら、私のように金銭的な理由で進学に悩む方々に与える影響は大きく、教育に与える良い効果も期待できると思います。その理由から、私はこの制度ができたことにとっても感謝しています。しかし、新制度に対する批判が多く存在することも理解しています。ネットでの批判はもちろんのこと、このホームページに書き込まれた意見も拝読させていただきました。支援を受けられる世帯の年収や、高校卒業後の年数がかなり厳しいことに批判する方々の気持ちも理解できますし、私のように非課税世帯に生まれた人が進学を志すことへの批判も痛いほど身に沁みました。ですが、きっとこの状況も今後改善されていくと私は信じています。若者の夢見がちな意見に見えるかもしれませんが、近年多くの団体が進学に際する奨学金の事業を立ち上げ始めています。これは、教育に関する日本の難点に改めて目を向けられている証拠ではないでしょうか。新制度を利用する学生をモデルケースとし、世帯年収や卒業後の年数にかかわらず、学びたい人への支援をする事業が今後できてほしいと思います。そして、新制度によって援助を受けられ、無事に大学での研究を行えるようになったら、私は批判される存在としてだけでなく、一人の未来を築く人として社会に貢献したいです。

(3/23 18歳、女性、高校生)

■ 今年の4月から大学生になる息子を持つ母です。この2020年4月から始まった奨学金給付制度を利用し息子を大学に進学させることを決めました。母子家庭でなかなか、収入も増やすことが難しいなかで、大学進学を強く希望する息子の願いをかなえてあげたい気持ちで、受験をさせ無事合格することができました。入学金と授業料の減免があり、また毎月の奨学金が振り込まれることからほっとしていたものの、いざ、合格通知が届き蓋を開けてみれば、入学金と授業料は減免後の金額ではなく、正規の金額を収め後ほど還付されるというものでした。大学側に還付の際に収めることは可能かと問合せをしましたが、収めて頂かないと入学は認めないとのことでした。また、還付される時期なども、全く決まっていないとのことで、これでは全く意味がない。この制度にどれだけのご家庭が大学受験を考えたことでしょう。そもそも、低所得者に対する制度としたいながらも、結局は収めろだなんて……。仕方なく、母子支援制度を利用し就学支度金を大急ぎで審査に通して頂きました。大学によっては、給付制度の認定通知を提出されれば延納も認めるという大学もあるようですが、初めての試みで文部科学省と大学側で大変な温度差を感じました。市役所の相談員の方も文部科学省や大学側にも問合せ頂いたようでしたが、答えはやはり、文部科学省は各大学に減免にの納入は各学校に

まかせているとのことでした。また大学側では全く、わからないとの返答だったとのことでした。私立大学を考えている親御さんにとっては大変苦しい状況かと思います。最初の納入金額は 100 万円近い金額になります。自宅から通わないのであれば、賃貸にかかる費用も必要なわけです。それを用意出来ないからこの制度を利用して進学を決めているのに納得いかない気持ちでした。幸いにも支度金を借りることができ、祖父母からの援助貯金でなんとかかなりそうですが、せめて奨学給付金認定通知をもって、入学金と授業料の減免納入として頂きたいと強く感じております。秋に申請を出して早く結果が来ているのに何の意味も持たないと感じました。

(2/29 40 歳、女性、事務)

■ 私は子供 2 人(現在受験生と高校 1 年生)のシングルマザーです。私は非課税世帯なので奨学金制度が改善され、とても安心しています。公表を見ていると、非課税世帯に対する批判が多くて心苦しいです。私は母親の虐待で精神疾患を患い 5 年間、仕事が勿論出来ず、収入はありません。今も健康は改善出来ましたが、病気の影響で就職する事が出来ません。非課税世帯の中には病気と闘ってる人もいます。夫(妻)が亡くなって、1 人で子供を育てていく辛さが分かりますか？私は違う目線から、奨学金制度についての意見を公表します。普通に生活している人達が羨ましいです。

(1/18 45 歳、女性)

■ 子供 2 人(今年受験生 1 人と現在高校 1 年生)の母子家庭の母親です。沢山の意見がそれぞれある事を掲示板を見て知りました。その中でどうしても、自分の意見を公表したいと思いました。私自身はこの制度が決まり、とても安心しています。私は母親の虐待の影響により、精神疾患を患い、5 年間身体が動かず、闘病生活を続けてきました。今も病気の影響で、就職が決まらず、無収入です。非課税世帯を非難する声が多く、公表者の意見も分かりますが、非課税世帯が非難をされる事が苦痛でたまりません。非課税世帯の中には、病気で苦しんでいる人や虐待の影響に苦しむ人達もいます。夫(妻)を亡くした人達もいます。そんな人達の気持ちはわかりますか？私から見ると、羨ましく感じます。非課税世帯の人達にも真面目に向き合って頑張っている人達がいる事を考えて下さい。

(1/16 45 歳、女性)

＜給付型奨学金の拡充や無利子化を求める声＞

■ 親の所得だけ見ると所得制限を越してしまうため奨学金が借りられない。しかし自分には姉が 2 人おり、2 人とも国公立大学/院に通っている。私は私学で姉よりも学費が高い。所得だけで見ると問題がなくても抱えている学生の人数によっては経済的に苦しい状況に置かれている人もいます。給付型を探しているがやはり所得制限があるものしかない。海外の奨学金制度は日本のような借金ではなく給付が主である。学びたい意欲がある人を助ける手段の一つが奨学金というイメージであったが、なぜ借金を背負ってまで

学ばなければならないのか。せめて無利子にしてほしい。有利子にする必要はあるのか。ただ財団が儲けたいだけに思えてしまう。もう少し、所得制限なし、無利子または給付型の奨学金が増えてほしいと切に願っている。

(4/17 20 歳、女性、大学生)

■ 私は2年間奨学金を無利子と有利子2種類を借りつつ、深夜のバイトもして一人暮らしの生計を立ててきました。正直、勉強よりもバイトに追われる日々の記憶しか残っていません。このような現状を変えてほしい為、制度を無利子にするなど将来のある学生に希望を持たせてほしいと思いました。私含め奨学金を借りている友達も、結婚のことや子供の事など考えている余裕が無いのが今の現状です。どうか日本という国を存続させる為に教育改革をお願いいたします。

(6/16 東京都、20 歳、男性、会社員、正社員)

＜奨学金の返済に関する苦悩や支援を求める声＞

■ 奨学金の返還支出を所得税の控除対象にしてほしいです。なぜ、住宅ローンが控除されるのに、苦しい中から必死で払っている奨学金の返還は控除されないのでしょうか。

(8/29 東京都、47 歳、女性、アルバイト)

■ 日本学生支援機構から無利子・有利子の奨学金を借りました。総額は1700万円以上で、240回払いです。減額返還制度もありますが、有利子の方は利息が増えるだけなので利用していません。

私が中学生の頃、父が自分の夢を追うために離職したことをきっかけに、私の家庭は一変しました。結局、父は夢をかなえることが出来ず、家族に何も相談することなく勝手に事業を始め借金を作りました。高校までは母の名義で教育ローンを組むことができましたが、大学進学を考える頃は父母ともにブラックリストに登録され、ローンは組めなくなりました。幸い、高校の成績は良い方だったので、日本学生支援機構から無利子の奨学金を借りることができました。しかし、私立の医歯薬獣の学費はそれだけでは足りず、有利子も満額まで借りました。

それでも大学で、自分の学びたいことを学ぶことができました。学ぶことの楽しさにも気付くことができました。2日で1食という日も何度もありましたが、その楽しさのために必要な学費を確保することは苦ではありませんでした。お陰様で、大学は主席で卒業することができました。しかし、修士課程や博士課程とは違い、学士課程の成績優秀者の返済免除制度はありません（高校や大学の先生は「返還特別免除制度」を利用できた世代でした。その経験から「返済が一部免除される」と言う先生がいましたが、それを信じた私は本当にバカだったと思いました）。

希望する職業のことも、その給与のことも何1つ考えず、親や学校の先生が勧めるままに奨学金を借りるという選択をした私が悪いことは認識しています。算数や数学の知識があれば、将来の収入と支出のバランスを考えた判断ができたはずですから。また当

時もそれなりにインターネットが普及していたので、自分で調べようと思えば色々情報収集はできたでしょう。でも、やらなかった。親や学校の先生の言うことが正しいと信じていたから。今は、それが一番悔しいです。

私のような人を増やさないために、奨学金を借りるという選択をする者には、希望する職業とその給与のことを考えた返済プランを提示するシステムにしてほしいです。さらに、教員（特に年配の高校の先生）には、「返還特別免除制度」はすでに廃止しているということを周知して欲しいです。

また、給付型奨学金の拡充も大切ですが、現在返済している人たちにも返済免除に相当する何らかの特例制度を作って欲しいです。大学時代の成績でも良いし、現在の職場の評価（働きぶり）でも良いと思います。何らかの基準を設けて、その基準に合致する者の返済を免除するという制度の立案を検討していただませんか？

（8/10 茨城県、32 歳、男性、研究職、派遣社員）

■ 貧困世帯で奨学金を利用しなければ進学ができませんでした。卒業後、奨学金の返済という借金をやっとの思いで返還を継続するも、生活は安定せず一般的な結婚、出産等は自分には縁がないものとして諦めました。家や車なども夢のまた夢。必死こいて正規社員になっても税金として持っていられる額のどんなに多いことか。進学などせずに生活保護を求めたほうが楽に暮らせたのではないかと考えてしまうこともあります。そんな多くのものを諦めた世代が必死に収める税金が、自分を援助してくれなかった人々の子供のための給付型の奨学金制度のために使われるなんてどうしても納得できません。返還を続けている人、やっとのことで返還を終えた人には何の恩恵もないんですよね？不平等すぎる。

（7/3 長野県、30 歳、女性、正社員）

■ 私は 27 歳で都内の会社に営業職として働いており入社して 6 年目になりますが毎月の返済が 24,000 程度で返済期間の終了まであと 15 年もあり毎月少ない額で貯金しているのですが生活はかなり苦しいです。この先結婚して子供と皆様が普通に考えるようなこともこの先も返済がずっと続くとなると希望が持てません。私の同世代でも返済に苦しんでいる方はたくさんいらっしゃると思います。そもそもなぜ借金をして大学に行かなければならないのでしょうか。給付型にして現在返済している方、これから返済が始まる方も対象に返済義務を無くしてほしいと思います。

（5/26 神奈川県、27 歳、男性、営業職、正社員）

■ 外国人にばかり優遇してる。私は行きたい高校にも行けず行きたかった専門学校も諦めて泣く泣く就職した 22 歳の女です。学費の重さは異常だただの借金だし、1 箇所から奨学金制度を受けてもバイトしても足りないから別のところもうけた。北海道高等学校奨学会とあしなが育英会から受けた。健康だけど頭が悪いから奨学金免除はされない。頑張ってるけど精神面で病んで仕事辞めてアルバイト生活。手取りは仕事していたときでよくて 16 万円、アルバイトの現在は手取り 11 万円。こんなんじゃやっていけない。

ただでさえ辛い社会なのに、働くために交通費かけて、交通費は返ってくるのはあとだから意味ないし。給与が見合っていないのに多額の借金を背負わせる日本はなんなの？

借りてるのは親じゃなくて生徒(子供)です。就学中の子どもに 100 万超えの借金を背負わせてるんですよ、この国が。腹が立ちます。外国人ばかりお金上げて、日本人にはなにも恩恵なし。ありえない。

生きるのに精一杯なんだから、少しでもいいから免除して欲しい。全額とはいわないけど、せめて残りの返済額 10%くらい免除して欲しい。北海道高等学校奨学会から 60 万円、あしなが育英会から 80 万円くらい借りました。現時点で返還残債は 125 万円です。まだ合わせて 15 万円しか返せていません。どうして生きているだけでこんなに苦しめないといけないんですか？

(5/11 北海道、22 歳、女性、アルバイト)

■ 私は 1 人親世帯主です。そしてコロナの影響で失業しています。親としてこれから返済義務が課せられる子を思い意見をさせていただきます、よろしくお願い申し上げます。薬剤師の卒業後の返済について意見、改善のお願いがあります。奨学金はいまは給付型もあると知りました。しかし今年卒業した子供は対象ではありません。これから返済する人、してる人も薬剤師資格を得る若者に対して奨学金返済免除を！お願いしたいです。

理由は以下になります。薬剤師は卒業するまでに借金は多額な上に卒業後返済額も緩和が無く以下の落とし穴があります。奨学金の救済制度からこぼれ落ちている「薬剤師」薬剤師にとって最も問題なのは、奨学金のセーフティーネットが機能しない点だと思っています。日本学生支援機構では、最長 10 年間返済を待ってもらえる「返還期限猶予」と月々の返済月額を 1/2 または 1/3 に減らしてもらう「減額返還」という救済制度が用意されていますが、それぞれの収入条件が年収 300 万円以下、325 万円以下となっています。しかし、薬剤師の場合、ボーナスも含めた年収が 325 万円以下というのは考えにくいので、日本学生支援機構の救済制度からはこぼれ落ちた存在といえます。日本は今後も少子化が続きます。医療資格を得たあと借金と言う名の奨学金返済はこれから超高齢化社会を背負っていく若者に酷ではないかと思います。昔は違っていてもこれから返済をしていく若者に返済義務を解いて欲しい。これは日本の今後の課題と言えると思います。現在の大学生だけではなく、支払い途中や支払いをこれからしていく薬剤師のために改善をお願いします。

(5/7 47 歳、女性)

■ 先日、日本学生支援機構の返還部より延滞を解消する額を加算するされるため、計画書を作成して、試算結果を元に支払いの命令のような書類と振り込み用紙が送られて来ました、事前に何度も電話にて返還金額の相談をしており、再三お電話しても後日連絡しますと言われ、結果、書面で送られて来ました。はじめは先方からの電話でしたが、最初から相談に最後まで応じないのなら連絡してくる必要はないと思います。夫婦共にサービス業でコロナの影響で収入も減り、この先も不安を抱えている状況や幼稚園は休園なのに月謝は普通に徴収されますし、このような状況をもう少し察して対応していただきたいものです。

(5/1 福岡県、43 歳、男性、サービス業、正社員)

■ 返済することそのものについては借りたものなので特に不満はないが、私が借りたところは返済金利 1%に対して現在の返済金利は 0.1%以下まで低下している。今返済中の人たちの金利は奨学金というより学生ローンのような状態になっている（今の世代は改善されているが）。現状自分も含めて大きな昇給を望めない中で大きな金額差が生まれているので、せめて現在返済中の人たちの金利を今水準まで下げてほしい。

(4/30 新潟県、29 歳、男性、正社員)

■ 奨学金返済免除を審査する場が一般的に奨学金停止年度のみというのはかなり厳しいと思われます。私は大学院生時代に奨学金を借り、博士後期課程に進学しましたが、修士課程と博士課程での選択学部が異なっていたため、博士課程での業績のみで奨学金返済免除審査を受けることになりました。加えて、学術振興会の特別研究員（DC2）に選抜されたため、最終的に 1 年間の博士課程での業績のみで奨学金返済免除審査を判断されることになってしまいました。結果としては 3 年間の博士課程で、奨学金返済免除を受けた同僚と同等の業績をあげていますが、同僚は修士課程での成績が良かったため奨学金返済免除となっていますが、私は奨学金返済免除を審査する場がこれ以上ないため、奨学金返済を続けています。加えて、奨学金制度の改正により、年度によって奨学金返済免除者の割合が変化する場合があり、同等の業績をあげたとしても優遇される、もしくは、優遇されない等の不平等が起こり得ます。奨学金返済免除の適応条件として、「特に優れた業績」とありますが、特に研究業界では下積み時代の業績と言えないような結果が、2-3 年の年月を経て「優れた業績」に繋がることがままあるので、奨学金返済免除を審査する場を拡大するよう検討していただければ幸いです。

(3/25 フランス在住、30 歳、男性、研究者、ポスドク)

■ 満額借りて社会人になり現在返済中です。大学卒業後に入った会社で適応障害を患い、仕事を辞めました。猶予や減免を経て社会復帰をしましたが、収入は以前に比べ相当低いものとなり、正直返済が地獄です。不景気な昨今も踏まえ、奨学金のせいで今後の人生に希望がもてません。

(3/24 27 歳、男性、契約社員)

■ 自分は今無職です。実家暮らしで、父母健在です。しかし、幼少のころから勉強には厳しく育てられ、現在は自分に自信が持てないのと強迫観念に怯えて心身で無理ができない状態です。しかし、私にとっての親はそんな自分をおそらく認めたくないと思います。なので家族には本心を伝えられず、我慢してます。お金がない中、病院を探しても薬を処方するだけの病院しかないのあまり信用してません。そして自分が自分を認められないことから、自分の状態さえもいつも大丈夫だとかまかして悶々としています。自分の中の悩みを今相談できない状況です。そんな中奨学金の減額返還、猶予の申請を繰り返すことしかできないのが辛いです。誰にも相談できない、相談するのを恐れてる人はどうしたらいいのでしょうか。自分でも心のことでなにもに苦しんでいるのか分かつ

ていても、それを人に言うこと自体がとても怖いのです。言葉にしたら、自分は病気だと認めてしまうことになるのが嫌で仕方がないのです。そんな人はどうすればいいんでしょうか。返還する気がないのではありません、制度もあるのは分かっています。お金が必要だけど、親には相談できない、カウンセリングも厳しい人はどうしたらいいんでしょうか。ビクビクしながら、親に迷惑かけないように言うこと聞いて大学をでました、借金を背負ってるのではなく、背負わされたようなものです。被害者意識が抜けないのは甘えなのかもしれないですが、立ち上がるには理解されたいんです。今の苦しみをなかったかのようにして、働ける自信なんて微塵ありません。

(3/8 28 歳、男性、無職)

■ 61 歳女性・パート（代理投稿者） 東北の姉の、長男が奨学金利用者ですが、地方は、賃金も最低賃金です。790 円に決まっても企業によっては、これ以下でありフルタイムの所は、まずありません。掛け持ちで、2 社以上働いていますし、交通費も無い職場もあります。（長女は、この兄の件が有り奨学金は、自分で管理をして大学を卒業し東京にて働いています）姉の長男は、地元の大学に入り、後 1 年での卒業でした。しかし、父親が奨学金を、勝手に生活費に使い込んでしまい学費を支払え無くなりました。父親が大切な奨学金を使い果たした為に、息子さんの将来の夢が壊れてしまったのです。最低な父親です。悔しかったと思いますが、絶望感で、遺書を書き残して家を飛び出して自殺をしようと思いました。もちろん、警察にも連絡をして、自殺をする前に見つけようと思いました。大学側には、支払いの件を相談したそうですが、退学届を出す事に、成りました。息子さんは、放心状態で大学内で、自殺をする前に発見されたので命は助かりました。しかし、父親にたいする思いの傷は、一生消えないでしょう。こんな場合、たとえ実の親であっても、息子さんが、借りて将来支払う奨学金のお金です。父親が大切なお金と知りつつ泥棒のように、黙って使ったのですから、告訴出来ないものか？ もっと奨学金制度についてのこのような事例が有り、自分の将来の夢を失い 現在も息子さんは、ただの借金となってしまったお金を、アルバイトをして返済をしています。奨学金にも、万が一の場合の保険を、掛けて欲しいと思います。父親は、今は年金暮らしですが、少しは自分のした事が悪かったと思うのなら、毎月少しの金額でも息子さんに返すべきだと思いますが、1 円たりとも返していないそうです。このように、人のお金を使っても何も悪くないと思っている父親もいるのです。（父親は、体具合が全く悪くありません。働かないで、時間をつぶしに、毎日パチンコに行っています）奨学金は、親に預けないで、自分の預金口座に入れて、管理を、するべきでしたね。本当に、才能があった息子さんでしたので残念です。腹が立っています。最後まで、読んで頂き、いろんな ご意見があると思います。しかし、信じていた父親に、もしもこのように、裏切られた場合は、果して皆さんは彼（本人）を責められますか？ このように、なってしまった青年に、もっと助かる選択が、これから出来るように、お願い申し上げます。

(2/22 64 歳、女性、パート)

■ 母子家庭で、家計の事情で高校から奨学金を借りています。生活費も苦しく、通学の定期検査も購入してもらえなかったのも、高校生になったと同時にアルバイトをしてい

ました。高校の奨学金は親に言われるがまま手続きをしてきたので、当時は自分が将来支払うとは思っていませんでした。医療系の資格を取りなさいと言われたので、専門学校に進学しました。親は再婚して引っ越しをしてしまったので、一人暮らし&週6アルバイト&学校という生活を送りました。それでも生活費を賄うほどはアルバイトだけでは賄えなかったので、奨学金で生活費も補填している状態でした。漠然と社会人になったら毎月お給料をもらって支払いしていくんだと思っていましたが、社会人になってこんなに生活するためのお金が必要だとわかっていませんでした。今は高校の分も合わせると毎月4万円ほど支払っています。奨学金の支払いで精いっぱい、車の購入なんて考えられません。旅行も行けません。結婚式もあげられません。こどもが欲しくてもお金がありません。この制度のままでは少子化が進んでもしょうがない、収入格差がどんどん広がってもおかしくない。せめてこどものみに貸与ではなく、親も共同で支払っていく制度ならwin-winなのではないか……。2020年から新しい制度ができるみたいだが、今支払いで苦しんでいる世代はどうしたら良いのか。税金の面でもなんでもよいので、何か優遇措置などがあつたらいいのになと思います。自分の生まれてきた家庭環境、奨学金を借りてまで進学した私自身が悪いといわれてしまえばそれまでですが、生まれてきた家庭環境には逆らえないし、家庭環境を理由に夢をあきらめるのは違うと思います。働き盛りの世代にも何か救済措置が必要だと思います。減額制度もあるようですが、収入基準をギリギリ超えてしまっているのも、利用することも不可能、利用したとしてもただ返済期間を延ばしているだけ・・・悪循環な制度のように思えて仕方ありません。もうすぐ30歳になりますが、結婚・出産は諦めなければいけないのか将来を考えるのが怖いです。こんなに後悔すると思いませんでした。これなら中卒でコツコツ働いていた方がマシだったかもしれないと思うこの頃です。

(2/10 28歳、女性)

■ 奨学金を借りる時は、書類の提出が簡単に通り返りられたけれど、当時の私の同級生は誰も”返せるのか”と口に出しませんでした。今思えば浅はかですが、大学に通う為の追加書類という扱いになっていたかもしれません。私は大学4年間分の学費を奨学金で賄いました。今は社会に出ましたが、人手不足でどこも余裕はなく、働き続けるには厳しい世界ですね。健康に働いて、奨学金は毎月きちんと返済して、ボーナスが入ったら繰り上げ返済・・・と安易に思うのは甘いと気づきました。大学に通う前にお金貯めてからの方が筋通っていたと今は思います。未来は見えないですから。返し切るのが理想ですが返し切れるのか不安です。将来結婚するとして相手に理解して貰えるかも分からず、今となってはただただ怖いです。

(1/20)

■ 夫の学費は無利子・利子付の半分ずつを奨学金で賄いました。全て無利子で奨学金を借りる予定でしたが、受付の中年女性よりいじわるな対応をされ 無理矢理半分を利子付きの奨学金にされてしまいました。まだ高校を卒業したばかりですから当然、お金を借りる事に詳しくない状態です。親元から離れていた為一緒に相談する事もできず、「奨学金を借りなければいけない」というプレッシャーを受け返事をしてしまったようです。

成績が悪かったわけでもないのにこのような対応をされ憤っています。受付をする方が学生に対し強制的・威圧的な対応をするのはいかがなものかと思います。利子分を返却してほしいくらいです。

(1/17 女性、パート)

■ 大学生の年子2人、低所得ではありませんが、私たちの老後の資金も貯蓄しなくてはならず、やむを得ず奨学金を借りて大学に通わせています。正直、年子2人とも奨学金となると、子供の将来が心配でたまりません。費用を用意できない罪悪感すら感じます。大学卒業と同時に、借金を背負って社会人デビュー確定です。結婚も遠のいてしまうでしょう。日本の少子化は、国が子供を育てようとしない、子供に投資しない事が大きな要因だと思います。低所得者が増える中、教育費が高ければ親も子も、消費をためらってしまい、家計も苦しい状況です。成績が一定以上で進学のある子供には、大学の学費を無償にしてほしいです。日本の未来を背負う子供たちです。ここは、国を挙げて投資してください。子供の教育費の負担が軽くなれば、消費も安定し、経済もまわると思います。大学生を持つ世代の親は、本当に苦しいんです！

(1/5 48歳、女性、パート)

■ 大学無償化について、その制度施行前後の経済格差に関して述べます。今後世界的な基準に準拠するように、大学無償化が進むと推定されます。しかしながら、そうなった場合、無償化の実施前後の世代によって、有利子・無利子奨学金関係なく経済格差が生じるかと思っています。具体的には、大学4年間・216万円の返済としても、単純にその差額の差が出ると容易にわかります。そうなった場合、仮に車を例に挙げるとすれば、物によりますが中古軽自動車1台＋維持費数年分でしょうか。この差は生活意欲や従業意欲の減衰等にも繋がり、支出を抑える必要があるということから、市場等へ悪影響が出るのは自明の理だと思われます。実際、私は大学院卒、現在月収24万前後ですが、車購入の予定もなければ、マイホームなど夢のまた夢なのが現状です。後世の方々に同じ苦しみを味わえなどと言うわけではなく、私たちの世代においても救済が欲しい限りです。

(1/16 25歳、男性、メーカー勤務)

<その他>

■ ホームページに公表されている意見は色々考えさせる内容もあり考えさせられるものです。しかし制度内容のあきらかな事実誤認がみられるものがあり、読んだ方が奨学金の申請を断念してしまうかもしれない恐れがあります。せめて誤りのあるもののチェックは協議会が責任をもつべきです。2020年7月6日、56才女性の方の内容は事実誤認で、問題です。以下述べますと、2020年からの給付奨学金申請資格は高校卒業2年以内なので、もともと大学3年生は申請できないこと。申請資格の成績基準は大学ではGPA成績が上位2分の1、高校では4.3以上ではなく、高校3年間の平均が評定3.5以上です。大学で学部30位以内、高校評価4.3以上とされているようですが、事実誤認です。

成績が満たない場合も学習意欲確認のレポート、面談などで救済措置があります。事実誤認をして申請を諦めることがないように願っています。

(8/12 北海道、60 歳)

■ 先週、大学3年の息子から給付型奨学金ダメだった～とメールがあり愕然となりました。私には4人の子がいます。子は大学下宿卒、下の子は専門4年間2時間の通学卒。借金の奨学金の怖さはわかっているので、全て自費でした。亡父の生命保険も使わせて貰いました。今年の4月から給付型奨学金が始まるので、これで大分楽になると思って期待していました。母子家庭住民税非課税世帯です。今は体調崩し無職状態の58歳。預金を取り崩して学費家賃の支払い。大学の息子の生活費5万は母の年金です。大学もランク低目を蹴ってそこよりもランクの高い大学に入りましたが・・・学部学科内成績30番外です。給付不可。

又、高校3年の息子もそうです。頑張って偏差値の高い高校に進学しましたが、クラスのレベルが高すぎました。給付金対象は評定4.3以上。足りません。ランクの下のコースや偏差値の低い高校なら余裕で評定4.5は取れたような気がしますが。

そんな状態で母子家庭、住民税非課税世帯でも簡単には給付金型奨学金は受ける事は出来ません。卒業するまでに預金はなくなりそうですが・・・。低ランクの高校で高評定を貰う。低ランクの大学で30位以内を取っているのが良いのかもしれませんがね。

(7/6 山梨県、58 歳、女性)

■ 高校無償化といっても年収が概ね910万円までの世帯だけ、一般的に言えばそれだけ稼いでたら自分で払ってことだろうけど、何かにつけて補助金や給付金には収入制限が付く。

収入が多い人の中には元々金持ち、悠々自適だけでなく、借金いっぱいして心すりつぶして今の年収になった人もいます。借金返して、子供育てて、親類からも金銭的に頼られ、いくら稼いでも全部出ていく状況で、片やこの法律では900万円の年収でももらえるわけなので、納得いかない。

政治家や官僚が一番困ると思うが、年収で無く、預貯金で判断すべきではないか、支給対象も課税も総資産で判断して行けばもっと公平になると思う。資産の多い政治家が決める訳ないですけど。

年収が多くても貧乏な人はたくさんいますよ。

(5/25 大阪府、57 歳、男性)

■ 今年から第二奨学金(有利子)を利用します。現在何不自由なく暮らしていますが私と妹は文系私立大学に通っており授業料は大きな負担となっています。両親も同世代と比較すれば高齢なので負担をかけないためにと思い奨学金で学費を払おうと決意しました。しかしその奨学金が理由で自分が進みたかった職業への道が閉ざされつつあります。私が就きたいと考えている職業はほとんどが大学院修士課程が必須条件です。すでに借金を背負うことになっているため新たな借金を背負ってまで自分のやりたいことを貫き通すというのは現実的に厳しいです。教育の機会均等を耳にしますが、奨学金は学生

を援助するための制度であるのに将来を考えれば負担でしかありません。まだ就職先も決まっていないのに果たして本当に返せるか不安で仕方がないです。それがあなたの現状であり受け入れるしかないと言われればそうなのかもしれませんが教育を受ける権利、学びたいと思う気持ちは誰にも何にも邪魔することは出来ません。私はすでに大学で学習の機会を得ているため、これ以上は高望みになるのかもしれませんが。大学や大学院は義務教育ではありませんが、学びたいと思っても奨学金利用でその道に進むことを断念している学生が存在も知っています。

(5/16 21 歳、女性、大学生)

■ 僻地に住んでいると、子供を進学させるために学費と生活費の二重で経費がかかります。今後は高校さえも自宅から通えなくなるため、大学卒業まで七年分の経費を考えると、親も子供も普通に生活していてとても返済できる金額ではありません。これでは卒業後の生活や結婚、出産に支障が出るのも仕方ないと思います。僻地に住んでいる者にとって奨学金と言う名のローンを組むことは、家族全体の生涯の生活を左右する大きな問題だと感じます。

(5/13 北海道、45 歳、女性、正社員)

以上